

医療最前線

臨床工学技士とは？



米倉政雄 臨床工学技士
 専門医療職で、病院や診療所(クリニック)において、医師・看護師や各種の医療技術者と連携して、患者さんの命を救うために働いています。

臨床工学技士の主な業務は、人工呼吸器の保守・管理を担当することです。

臨床工学技士は、透析を開始する際に人工透析装置を患者の体に穿刺(せんし)・血液浄化を行うために針を体刺して血液を吸い取ることに、異常が見られないかを、患者さんの状態を確認するため、常にそばに待機しています。また、患者さんの血液検査結果や胸部レントゲンの確認を行い、担当医師と相談しながら透析条件の変更を行うこともあります。

私は病院で働いて臨床工学技士です。英語で言くとClinical Engineer、略してCEEと呼ばれることもあり、皆さんは、臨床工学技士がどのような仕事を行う職種か存じでしょうか？詳しいことは分からないという方が多いのではないかと思います。

今回は、臨床工学技士の業務について分かりやすく紹介していきます。臨床工学技士は、稼働中の装置が安全に使用されているか、異常がないかなどを確認する業務です。腎臓(体内の老廃物などを排泄・代謝する)手術は医療機器なしで行います。【写真2】

一般的なですが、全ての機器の操作や手術前の点検を、臨床工学技士が担当します。

病院によっては、臨床工学技士が医療機器を一括管理して、効率的で適切な運用ができるようにしています。

【写真1】人工透析装置を操作中



【写真2】人工呼吸器の点検中



【写真3】シリンジポンプ



【写真4】輸液ポンプ



せん。手術室の医療機器を安全に正しく使用できるよう保守・点検を行います。【写真3】や輸液ポンプ(一定量または一定速度で正確に薬液を投与する【写真4】)鏡や補助循環装置など医療機器の操作や管理、ペースメーカーの埋め込み時のプログラム操作や管理、手術室で使用される医療機器や物品のトラブルにも対応

次回、人工呼吸器についてより詳しく解説していきます。
 (梶川病院(広島市西区天満町)臨床工学技士 米倉政雄)